

# 新見市

## 子ども・子育て支援事業計画



平成 27 年度～平成 31 年度



### 計画策定の背景

我が国では近年の出生数の減少や出生率の低下に伴い、少子化が急速に進行しています。全国的に少子高齢化が進む中、女性の社会進出に伴う保育ニーズの増大や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化に伴う子育てへの不安や孤立を抱える保護者の増加など、子育てをめぐる様々な課題への対応が求められており、子育て中の親や子どもを支援する施策の充実を図ることが急務となっています。

本市においては、平成 17 年 3 月に「新見市次世代育成支援行動計画」を策定し、子どもが健やかに成長することができ、誰もが安心して楽しみながら子育てができる地域を築くため、各種施策を推進してきました。子どもと子育て家庭を取り巻く環境が大きく変化していることから、社会全体で子どもと子育て家庭を支え、子どもを取り巻く様々な状況に対応した施策を総合的に推進していくことができるよう、「新見市子ども・子育て支援事業計画」（以下本計画）を策定しました。

### 計画の理念

#### 基本理念

家庭を源に、  
地域全体で子どもを育てる都市

本市では、家庭を基本に、社会が一体となって子どもに関わっていく状況を、それぞれの地域を流れるいくつもの支流が集まり、一本の高梁川となる様子になぞらえ、「家庭を源に、地域全体で子どもを育てる都市」を計画の基本理念とします。

## 基本理念

### 家庭を源に、地域全体で子どもを育てる都市

#### 子ども・子育て支援事業

##### 事業量の見込みと確保方策

- 第1節 教育・保育の提供区域の設定
- 第2節 保育認定
- 第3節 幼児期の学校教育・保育
- 第4節 地域子ども・子育て支援事業
- 第5節 教育・保育の一体的提供及び推進に関する体制の確保



#### 基本目標

1 子育て家庭を支援する教育・保育の提供体制づくり

2 子どもを健やかに産み、育てる環境づくり

3 子どもが心身ともに健全に育ち、成長を支える環境づくり

4 男女がともに子育てと仕事を両立できる社会づくり

5 子育て家庭が安心・安全に暮らせるまちづくり

6 子育て家庭へのきめ細かい支援ができる体制づくり

#### 基本施策

- 1 地域における子育て支援の充実
- 2 保育サポートの充実

- 1 親と子が健やかであるための支援
- 2 次の世代を担う親の育成
- 3 子育てに係る負担の軽減

- 1 家庭や地域の教育力の向上
- 2 心豊かな子どもを育てる教育環境の充実

- 1 子育てと仕事が両立できる職場環境づくりの促進
- 2 男女共同参画の視点に立った子育ての推進

- 1 子どもがのびのびと遊べる場・体験の充実
- 2 子どもたちを守るための活動の推進

- 1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実
- 2 ひとり親家庭や障がいのある児童への支援
- 3 児童虐待防止対策の推進



## 計画の事業量の見込みと確保方策

### 教育・保育提供区域

本計画の教育・保育の提供区域は、保育所・幼稚園・認定こども園の配置状況や子どもの人数を勘案し、市全域を1区域として教育・保育の提供区域を設定します。

### 認定の区分

新制度では、3つの区分認定に応じて幼稚園や保育所などの施設等の利用先を決定。利用希望の場合に認定を受けます。

- 1号認定 3～5歳、保育の必要がない子ども  
→ 幼稚園、認定こども園を利用できる家庭
- 2号認定 3～5歳、保育の必要がある子ども  
→ 保育所、認定こども園を利用できる家庭
- 3号認定 0～2歳、保育の必要がある子ども  
→ 保育所、認定こども園を利用できる家庭

### 教育・保育の量の見込み

認定区分		単位	見込値				
			H27	H28	H29	H30	H31
1号認定	利用見込値	人/年度	211	216	213	206	205
	確保量		520	480	480	480	480
2号認定	利用見込値	人/年度	392	411	414	408	413
	確保量		598	588	588	588	588
3号認定	利用見込値	人/年度	231	238	236	230	230
	確保量		392	387	387	387	387

### 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み

事業名		単位	見込値				
			H27	H28	H29	H30	H31
利用者支援事業 (子育て支援センター)	必要数	か所/年度	1	1	1	1	1
	確保量		1	1	1	1	1
地域子育て支援拠点事業 (子育て広場)	利用見込値	人/年度	787	793	804	800	807
	確保量		787	793	804	800	807
妊婦健康診査	必要数	人/年度	2,534	2,506	2,464	2,422	2,338
乳児家庭全戸訪問事業	必要数	人/年度	181	179	176	173	167
養育支援訪問事業	必要数	家庭/年度	28	28	27	27	26
子育て短期支援事業(ショートステイ)	利用見込値	人/年度	7	7	7	7	7
	確保量		7	7	7	7	7
子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター)	利用見込値	人/年度	10	10	10	10	10
	確保量		10	10	10	10	10
一時預かり事業(預かり保育:幼稚園・認定こども園 短時間)	利用見込値	人/年度	701	717	706	683	679
	確保量		701	717	706	683	679

事業名		単位	見込値					
			H27	H28	H29	H30	H31	
一時預かり事業（一時保育：保育所、認定こども園 長時間）	利用見込値	人/年度	1,098	1,169	1,190	1,183	1,206	
	確保量		1,098	1,169	1,190	1,183	1,206	
時間外保育事業（延長保育：保育所、認定こども園 長時間）	利用見込値	人/年度	132	143	147	147	151	
	確保量		132	143	147	147	151	
病後児保育事業	利用見込値	人/年度	43	49	52	54	56	
	確保量		43	49	52	54	56	
放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	低学年	利用見込値	人/年度	165	182	186	186	195
		確保量		165	182	186	186	195
	高学年	利用見込値		91	102	95	94	89
		確保量		91	102	95	94	89

事業における見込み量に対して、事業提供体制の確保はできています。ニーズに応じてさらに体制を充実させていきます。

## 子ども・子育て支援新制度 平成27年度4月スタート！

子ども・子育て支援新制度とは、子どもが健やかに成長できる社会をめざし、乳幼児期の教育・保育の総合的な提供や、待機児童対策の推進、地域での子育て支援の充実を図るものです。

1. 「認定こども園」の普及 幼稚園と保育所のいいところをひとつに
2. 保育の場を増やし、待機児童を減らす 子育てしやすく、働きやすく
3. 子育て支援の量の拡充や質の向上 保護者への支援も
4. 子どもが減ってきている地域の子育て支援 地域の状況をふまえて

幼稚園、保育所に加えて認定こども園の新設、普及！

さらに、**地域型保育**を新設（0歳～2歳のための保育を増やします。）

家庭的保育（保育ママ）・小規模保育・事業所内保育・居宅訪問型保育

新制度は、共働き家庭だけでなく、すべての子育て家庭を支援します。

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| <u>地域子育て支援拠点</u> | 一親子交流、子育て相談の場   |
| <u>一時預かり</u>     | 一急用、通院などに合わせて利用 |
| <u>病児・病後児保育</u>  | 一病中病後、体調不良児の保育  |
| <u>利用者支援</u>     | 一情報提供・援助・相談     |
| <u>放課後児童クラブ</u>  | 一設備及び運営の改善      |

### 新見市子ども・子育て支援事業計画

発行：新見市福祉部こども課  
住所：718-8501 岡山県新見市新見310-3  
TEL：0867-72-6115  
FAX：0867-72-1407  
ホームページ：http://www.city.niimi.okayama.jp/

